

熊本空港特定運営事業等

中期事業計画 (2025年度-2029年度)

熊本国際空港株式会社



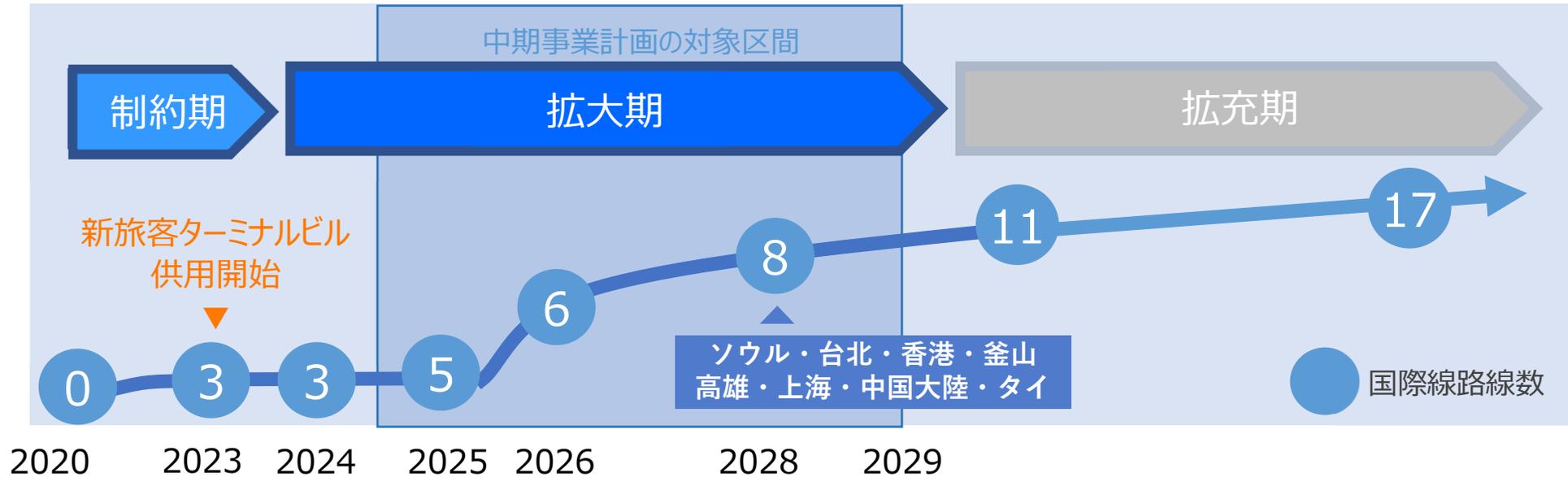
2025年度～2029年度中期事業計画の位置づけ

当初の事業期間終了時
(2051年度)
におけるビジョン

世界と地域にひらかれた九州セントラルゲートウェイ
地方空港※No.1の国際線ネットワーク

※羽田、成田、関西国際、福岡、新千歳、那覇、伊丹、中部を除く空港

No1国際線ネットワークの実現までのロードマップ



5年後の将来イメージ

| | | |
|-----|--------|-------|
| 目標値 | 国内線旅客数 | 325万人 |
| | 国際線旅客数 | 92万人 |
| | 貨物量 | 2.8万t |

運営権施設の投資総額
(2025年度～2029年度)

40.6億円

◆滑走路・灯火の更新工事 等

非運営権施設の投資総額
(2025年度～2029年度)

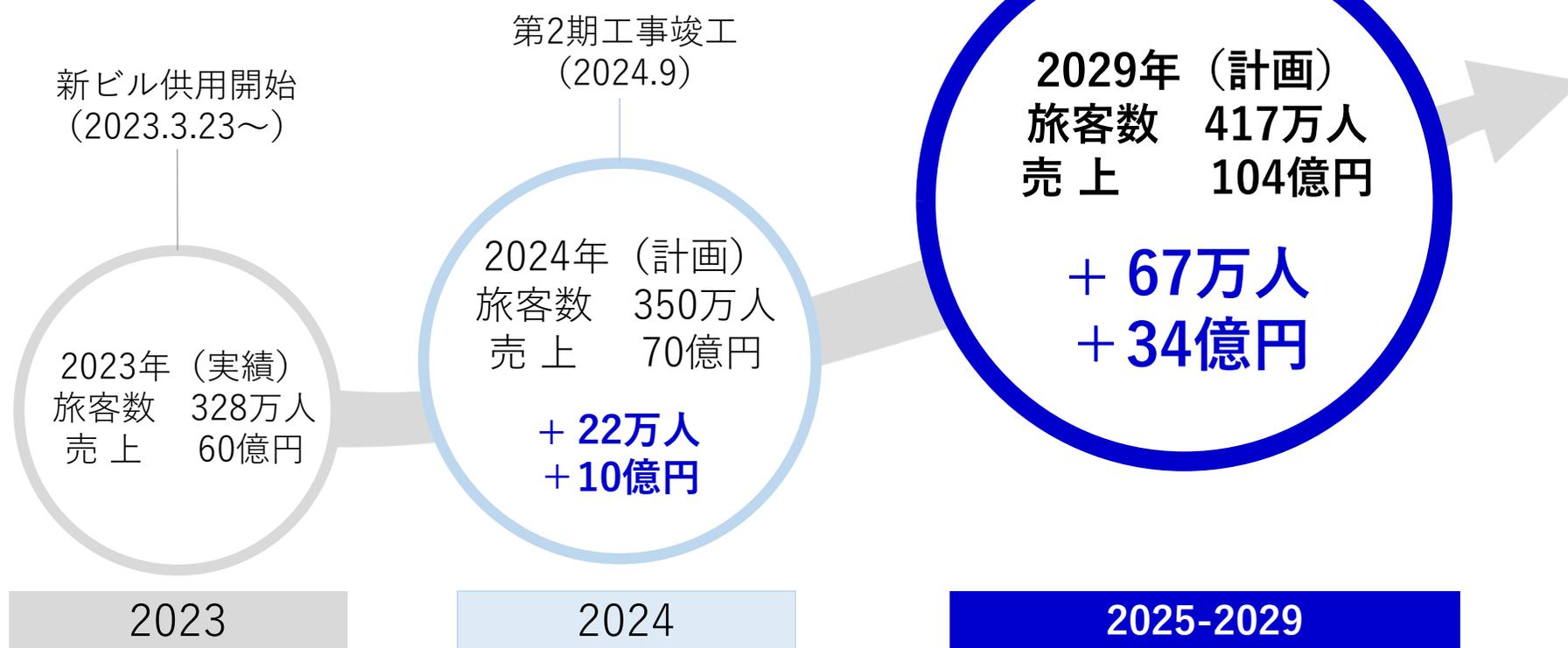
13.0億円

◆システム投資 等

2025年度～2029年度中期事業計画の位置づけ

| | |
|-------------|--|
| 背景 | TSMCなどの半導体関連企業の進出によるビジネス需要の増加や、コロナ禍からの回復による熊本観光需要の増加に着実に対応することが必要 |
| 重点方針 | <u>安全安心な空港運営の継続を前提に、ビジネス利用者・観光利用者の利便性や満足度の更なる向上を図るため、空港機能及びサービスの強化に取り組む</u> |

< 中期事業計画の数値 >



基本方針と2029年度までの施策方針

○ ビジョン実現のための5つの基本方針を踏まえ、2029年度までの施策方針を整理。

| ビジョン実現のための5つの基本方針 | 2029年度までの施策方針 |
|---|---|
|  <p>東アジア路線の 戦略的誘致</p> | <ul style="list-style-type: none">熊本インバウンド/アウトバウンド両面での路線・観光プロモーション関西や新千歳/丘珠、上海や東南アジア就航に向けた営業活動推進国際航空貨物の実現に向けた環境整備 |
|  <p>二次交通の 拡大・拡充</p> | <ul style="list-style-type: none">観光地や市内交通拠点と接続する交通モードの多様化定時性・速達性の向上と大量輸送の更なる推進✓ 熊本県による空港アクセス鉄道引き込み検討への協力 |
|  <p>世界水準の 空港体験の提供</p> | <ul style="list-style-type: none">お客様の利便性や満足度向上に向けた取組みの推進✓ そらよかビジターセンター等における旅客利便施設の更なる充実✓ SKYTRAX5スターの獲得 |
|  <p>地域との連携強化 による需要創造</p> | <ul style="list-style-type: none">地域とのコミュニティ形成及び信頼関係構築県内企業・団体との更なる連携強化による地域振興 |
|  <p>空港全体の レジリエンスの確保</p> | <ul style="list-style-type: none">空港基本施設（滑走路等）の適切な更新・維持管理保安・防災にかかる事案への対応力強化2026年度以降の保安検査実施主体変更に向けた対応 |